

令和4年度 第3回 浜名中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 2022年11月18日（金） 15時10分から16時15分まで
- 2 開催場所 浜名中学校 会議室
- 3 出席委員 高林 寛治、平野 岳子、松島 一博、内山 益巳、松本 直美、
鈴木 裕二
- 4 欠席委員 岡田 正利、三島 英子
- 5 オブザーバー 竹内 佐織（十八屋代表取締役）、野末 典秀（野末農園社長）
- 6 学校支援コーディネーター 高橋 香代
- 7 学 校 柴田 信雄（校長）、足立 成寿（教頭）、内山 昌俊（教頭）、
中島 洋子（CSディレクター）
- 8 教育委員会 堀田 洋一（教育総務課地域連携グループ）
- 9 傍聴者 なし

10 協議事項

- (1) 開会の言葉（司会）
- (2) あいさつ（柴田校長）
- (3) 教育総務課の話
- (4) 議長の選出
- (5) 熟議
 - ①学校支援部、地域体験部、地域貢献部での活動内容について
 - ②今後の活動について話し合い
- (6) その他連絡事項
- (7) 閉会の言葉（司会）

11 会議録作成者 CSディレクター 中島 洋子

12 会議記録

司会の高橋から、委員総数9人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(2) あいさつ（柴田校長）

- ・中間テスト対策として、月曜日から午前中日課にとし給食後帰宅させて勉強させた。
- ・体育祭は、今年は全校開催ができ、3年生保護者のみだが招待できた。
- ・合唱コンクールは、浜北文化センターにて学年入替えで保護者全員招待での開催ができた。
駐車場は、プレ葉ウォークの駐車場を借りることで、渋滞のない運営ができた。
※大規模校ならではの開催方法ができたと思う。
- ・入学説明会が、浜名小119名・内野小224名と各保護者を学校に招いて2日間で開催。
9クラスになる見込みである。

- ・令和4年度（3年目）の振り返りと今後の方向性（校長として）（資料添付）
※保護者・地域へのCS活動の啓蒙がますます必要である。

上記の報告に対して委員からの質問等はありませんでした。

（3）教育総務課の話（堀田先生）

- ・任期の3年になるが、持続可能な活動を目指しているので、全員の退任又残留は避けてもらいたい。
- ・浜名中独自の3部会制を行ってみての振り返りも行ってほしい。
- ・学校をまず知ってもらうことが第一なので、教育課程の中で可能なことを振り返ってほしい。

（4）議長の選出（司会 高橋）

司会の高橋から松島副会長を推挙する旨の発言があり、全員が拍手でこれを承認した。

（5）熟議

3部会に分かれて20分ほど熟議が行われた。

①学校支援部、地域体験部、地域貢献部での活動内容について〔資料参照〕

学校支援部と地域貢献部の合同グループ及び地域体験部グループに分かれて活動報告がされた。

②今後の活動について話し合い

- ・学校支援部（松島副会長）

アンケート“共助による減災に協力しよう”〔資料参照〕

※大人でも救助活動参加は難しい、地域防災訓練に中学生が参加できるように、企画段階から共助を目指して再考を進めたい。

3部会に分かれての運営ですが、防災に関しては、学校支援部と地域貢献部のコンセンサスがとれていないので、一本化を図りたい。

- ・地域体験部（内山委員）

職場体験は、地域の協力により順調に行う事ができた。〔資料参照〕

内野古墳巡りが、10月30日（日）に開催された。〔資料添付〕

案内者による裏話や、年齢を重ねた事による学びの観点の違いがみられ、有意義な時間が持てた。来年後も、個別最適化に向けて地域の方を巻き込んで活動を続けたい。

- ・学校支援部と地域貢献部の合同グループ（内山教頭）

11月25日に浜名中の防災訓練が行われ、今年度初めて地区担当と顔合わせが行われる。

4, 5月に行われるべき事だった。

前記のアンケートに関する、趣旨説明がされた。

3部会に関する事として、活動の情報共有やアナウンスが必要である。

上記の報告に対して委員からの質問等はありませんでした。

（6）その他連絡事項（足立教頭）

- ・第4回開催は、2023年3月3日（金）午後15時分から、浜名中会議室で開催する旨の連絡があった。